

後期高齢者のレセプト情報を分析して、重複・多剤服薬や併用服薬に注意が必要な可能性がある高齢者等に対し、服薬情報通知書を送付。薬局や医療機関への相談を促し、服薬状況の改善を図る。（令和5年度事業開始）

事業スキーム（案）

広域連合

委託

・レセプト情報ファイル提供（想定件数）
医科：約 1,000,000件/月
調剤：約 750,000件/月

連携

医師会

薬剤師会

受託業者

レセプト情報を分析し、重複・多剤服薬等の可能性がある高齢者を抽出
（初年度：約1,000人（モデル的实施））

通知書送付（重複・多剤服薬等）

対象となった高齢者

服薬指導

相談

処方見直し

薬局

連携

医療機関

事業効果の評価について

【レセプトの追跡調査】

○対象者別の薬剤の切替率

○薬剤切替の効果額

○重複・多剤等の対象者数の変化

○対象者の医薬品数、医薬品に係る医療費の変化
（一月あたりの医薬品に係る医療費の削減割合）